

◇京丹後市のまちづくりに関するアンケート調査結果

I 調査の概要及び回答者の属性

1.調査の概要

(1)調査目的

京丹後市まちづくり委員会の提言に基づき、将来の京丹後市を担う18歳未満を代表して、京丹後市に住む中学3年生を対象とした、京丹後市のまちづくりに関するアンケート調査を行い、ふるさとの意識、将来の定住や職業への意向、まちづくりに対する意見やアイデアを把握するため実施しました。

(2)調査対象及び回収結果

調査対象	市内の中学3年生
調査方法	各中学校でのQRコード配布・WEB回答
調査時期	令和7年12月～令和8年2月

前回:令和7年1月実施

(3)配布数及び回収結果

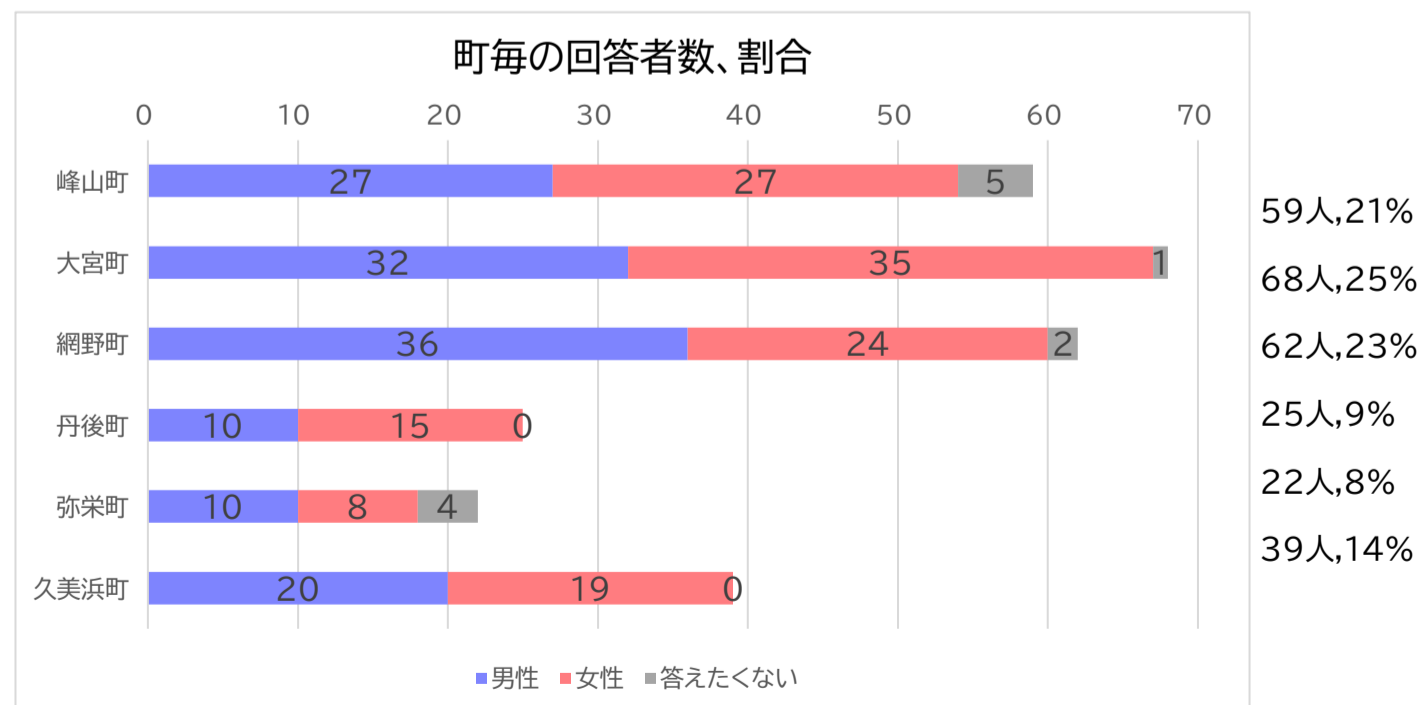
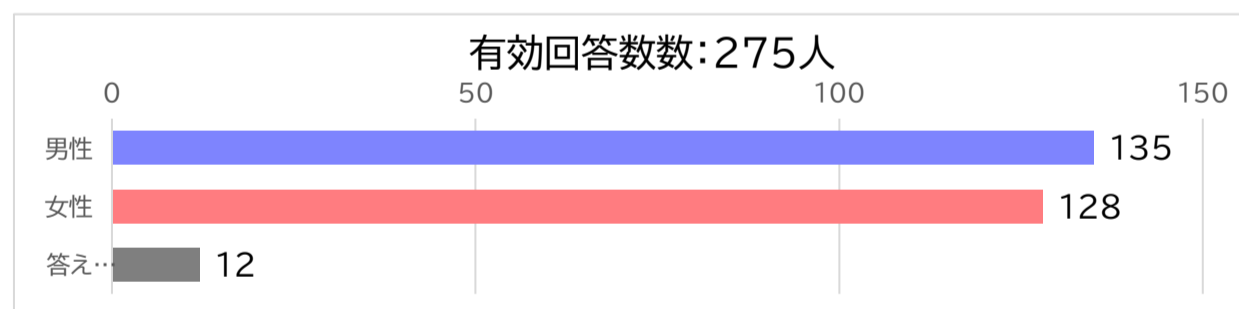
配布数	363人
有効回答者数	275人 (元データ282 ※内7が重複データの為削除した)
有効回答率	75.8%

(4)結果の概要

市への好感度は非常に高く、豊かな自然や食、温かい人柄を理由に93%が「好き」と回答しました。一方で、将来「住みたい」という居留意欲は52%にとどまりました。
全体的な傾向として、多くの生徒が本市の「豊かな自然」「治安の良さ」「人の温かさ」に対して強い愛着を抱いています。しかし、その一方で「進学や就職のために一度は市外(都会)へ出る」というライフプランを前提としている生徒が大多数を占めています。
将来、本市に居住・Uターンする際の主な阻害要因として、以下の3点が顕著に挙げられました。
第一に「働く場所の不足」であり、希望する専門的な職種がないことや、収入・待遇面への不安が示されています。
第二に「商業・娯楽施設の欠如」であり、買い物や休日に過ごす場所がなく、生活に不便さを感じています。
第三に「交通インフラの脆弱性」であり、車に依存する生活や公共交通機関の利便性の低さが指摘されています。
アンケート結果からは、都会のような発展を望む声は少なく、「せめて不便だと感じない町になってほしい」という言葉に象徴されるように、地元で同世代と交流し、休日を楽しむための最低限の生活基盤を求めている事実が浮き彫りとなりました。

2.回答者の属性

回答者275人の属性は、「男性:135人」(49%)、「女性:128人」(47%)、「答えたくない:12人」(4%)となっており、町毎の回答人数は以下のとおりとなっております。



II アンケート調査結果について

1.調査結果

(1)好感度(京丹後市が好きか)

問1 あなたは、京丹後市が好きですか？

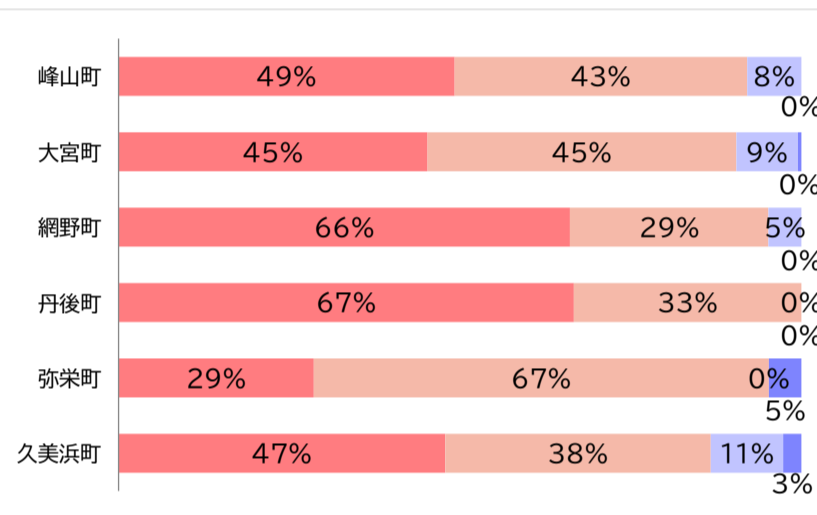
“好き”「52%」+“まあまあ好き”「41%」=「93%」
⇒ 93%が京丹後市が好きと回答

京丹後市に対する愛着度を把握するため、「好き」、「まあまあ好き」、「あまり好きではない」、「好きではない」の中から1つを選んでもらいました。

その結果、「好き」と答えた人が、52%で最も多く、次いで、「まあまあ好き」と答えた人が41%で、これらを合わせた“好きだ”という人が93%と、9割を超え前年度より2%増となりました。“好きではない”(「あまり好きではない」(6%)、「好きではない」(1%)の合計)と答えた人は7%と1割未満にとどまっています。今年の市内中学3年生はふるさとへの愛着度が高い傾向となり、前年度調査と比べて全体的な好感度は上がる結果となりました。

R7		好き			好きではない	
		254(93%)			21(7%)	
町	集計人数	好き	まあまあ好き	あまり好きではない	好きではない	
峰山町	63	31	27	5	0	
大宮町	67	30	30	6	1	
網野町	62	41	18	3	0	
丹後町	24	16	8	0	0	
弥栄町	21	6	14	0	1	
久美浜町	38	18	15	4	1	
計	275	142	112	18	3	

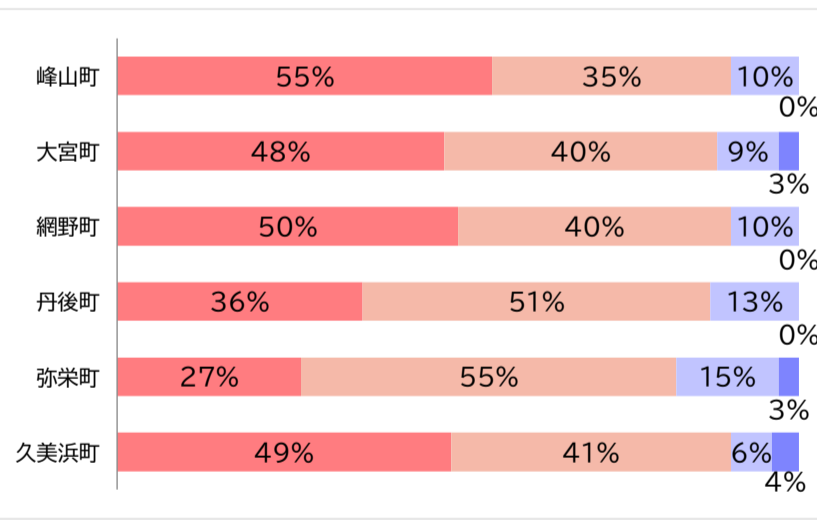
52% 41% 6% 1%



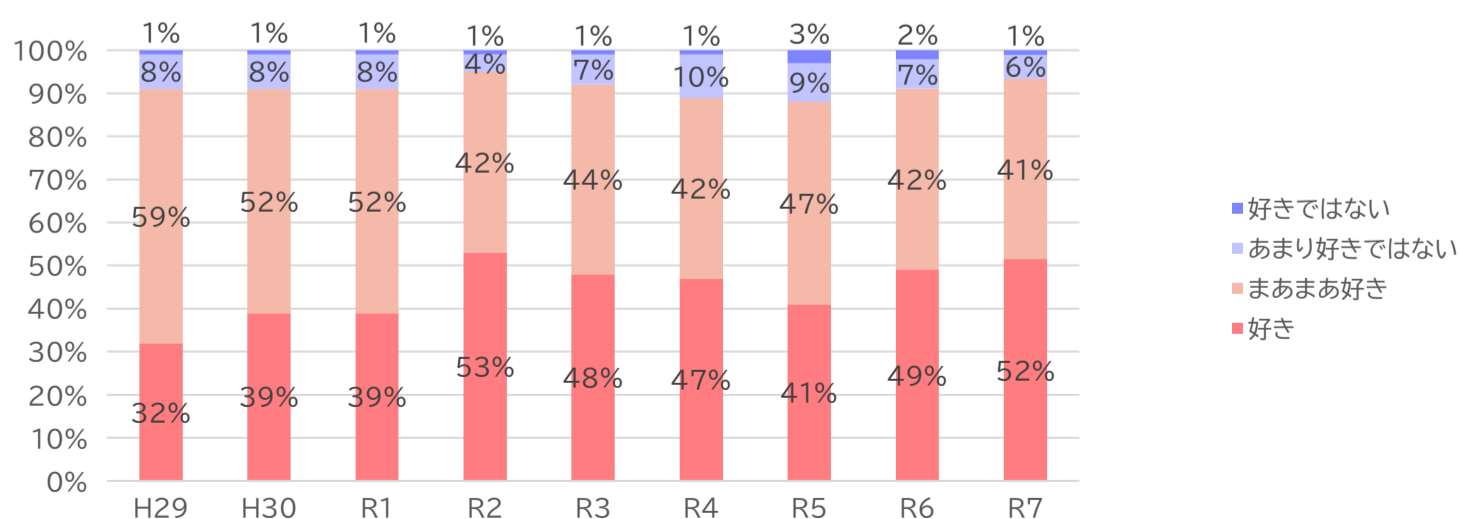
【参考:令和6年度調査分(R7.1月~R7.1月実施)】

R6		好き			好きではない	
		300(91%)			29(9%)	
町	集計人数	好き	まあまあ好き	あまり好きではない	好きではない	
峰山町	73	29	34	9	1	
大宮町	66	28	30	5	3	
網野町	62	43	16	2	1	
丹後町	42	13	25	3	1	
弥栄町	30	9	18	3	0	
久美浜町	56	39	16	1	0	
計	329	161	139	23	6	

49% 42% 7% 2%



好感度 調査結果の年度比較



(2)居注意欲(京丹後市に住みたいか)

問2 あなたは将来京丹後市に住みたいですか？

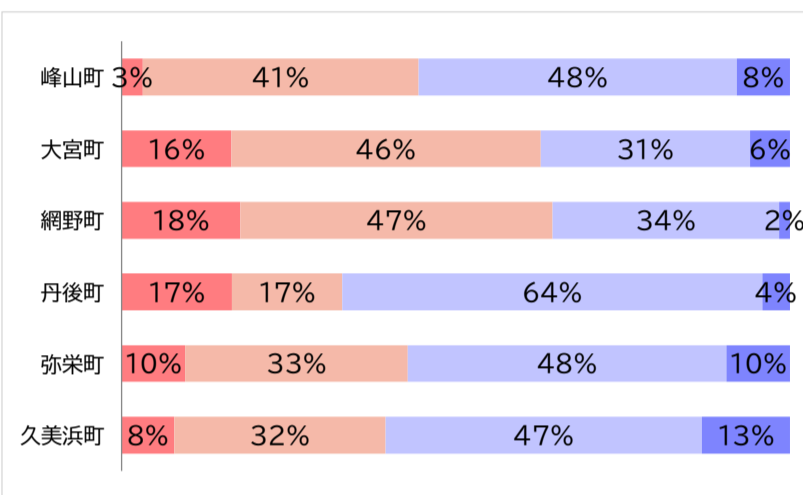
“住みたい”が「52%」、「住みたくない」が「48%」。

中学生の将来の定住意向を探るため、「住みたい」、「どちらかというに住みたい」、「どちらかというに住みたくない」、「住みたくない」の中から1つを選んでもらいました。

“住みたい”と答えた人が52%（「住みたい」(12%)、「どちらかというに住みたい」(40%)の合計）、
 “住みたくない”と答えた人が48%（「どちらかというに住みたくない」(42%)、「住みたくない」(6%)の合計）
 “住みたい”の割合が“住みたくない”の割合を上回り、前年度より3%減の結果となりました。
 町毎にみると大宮町、網野町が住みたい傾向に対し、峰山町、丹後町、弥栄町、久美浜町が住みたくない傾向です。

R7		住みたい		住みたくない	
		142(52%)		133(48%)	
町	集計人数	住みたい	どちらかというに住みたい	どちらかというに住みたくない	住みたくない
峰山町	63	2	26	30	5
大宮町	67	11	31	21	4
網野町	62	11	29	21	1
丹後町	24	4	4	15	1
弥栄町	21	2	7	10	2
久美浜町	38	3	12	18	5
計	275	33	109	115	18

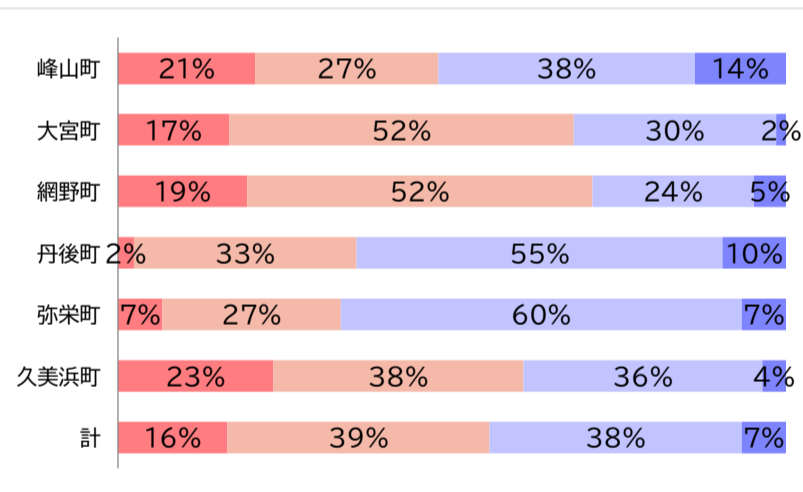
12% 40% 42% 6%



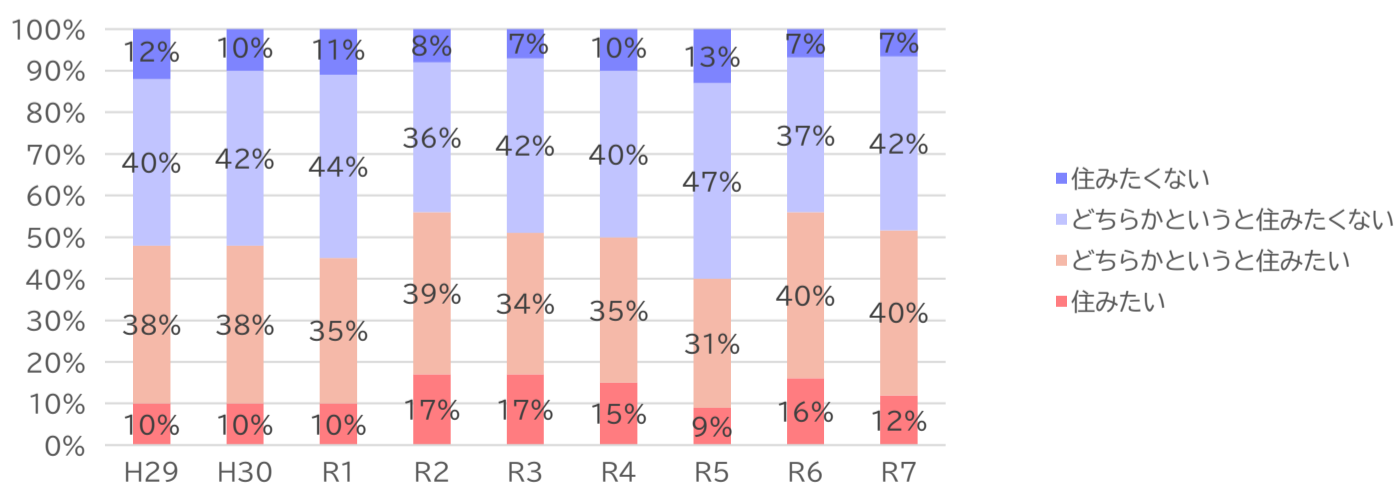
【参考:令和6年度調査分(R7.1月~7.1月実施)】

R6		住みたい		住みたくない	
		183(55%)		146(45%)	
町	集計人数	住みたい	どちらかというに住みたい	どちらかというに住みたくない	住みたくない
峰山町	73	15	20	28	10
大宮町	66	11	34	20	1
網野町	62	12	32	15	3
丹後町	42	1	14	23	4
弥栄町	30	2	8	18	2
久美浜町	56	13	21	20	2
計	329	54	129	124	22

16% 39% 38% 7%



居注意欲 調査結果の年度比較



(3)好感度と居注意欲の関係

問1のそれぞれの回答に対し、問2ではどのような回答があったかをまとめました。
 好感度が高くとも必ずしも「住みたい」という事ではない結果となりました。
※好感度(好き&まあまあ好き/あまり好きでない&好きでない)、居注意欲(住みたい&どちらかという住みたい/どちらかという住みたくない&住みたくない)で分別

好感度と居住希望について	住みたい/ どちらかといえば 住みたい		どちらかという 住みたくない /住みたくない		合計
好き/まあまあ好き	141	56%	113	44%	254
あまり好きではない/好きではない	1	5%	20	95%	21
合計	142	52%	133	48%	275

好き	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	6町合計	
①住みたい	2	9	9	4	2	3	29	
②どちらかという住みたい	19	18	22	3	3	7	72	
③どちらかという住みたくない	9	3	10	8	1	8	39	
④住みたくない	1	0	0	1	0	0	2	142

まあまあ好き	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	6町合計	
①住みたい	0	2	2	0	0	0	4	
②どちらかという住みたい	7	12	7	1	4	5	36	
③どちらかという住みたくない	16	14	8	7	9	9	63	
④住みたくない	4	2	1	0	1	1	9	112

あまり好きではない	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	6町合計	
①住みたい	0	0	0	0	0	0	0	
②どちらかという住みたい	0	1	0	0	0	0	1	
③どちらかという住みたくない	5	4	3	0	0	1	13	
④住みたくない	0	1	0	0	0	3	4	18

好きではない	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	6町合計	
①住みたい	0	0	0	0	0	0	0	
②どちらかという住みたい	0	0	0	0	0	0	0	
③どちらかという住みたくない	0	0	0	0	0	0	0	
④住みたくない	0	1	0	0	1	1	3	3

(4)京丹後市が好きな／好きではない理由

問1-1 京丹後市が好きな／好きではない理由を書いてください。(自由記述) ※主な回答

結果	主な理由・具体的な意見の例
<好き> 142人 自然、食、人柄、故郷への愛着など、市の魅力を強く実感し、満足度が高い。	・海や山など自然が豊かで空気がきれい ・魚、カニ、野菜、果物など食べ物が美味しい ・地域の人が優しく、治安が良い ・生まれ育った故郷で落ち着く、住みやすい
<まあまあ好き> 112人 良いところを評価しつつも、利便性や娯楽施設の不足に物足りなさを感じている。	・自然がきれいで食べ物も美味しい ・適度な田舎で暮らしやすい ・遊ぶ場所や飲食店、服屋が少ない ・交通が不便
<あまり好きではない> 18人 商業施設や娯楽施設の不足、生活の不便さに対する不満が強く出ている。	・お店が少なすぎる、欲しい商品が入荷しない ・遊ぶ場所や楽しいところがない ・田舎すぎる、何も無い
<好きではない> 3人 利便性の悪さや、市に対する魅力の欠如を直接的に指摘している。	・お店が少ない、交通が不便 ・これと言って魅力という魅力がない

(5)将来京丹後市に住みたい／住みたくない理由

問2-1 京丹後市に住みたい／住みたくない理由を書いて下さい。(自由記述) ※主な回答

結果	主な理由・具体的な意見の例
<p><住みたい> 33人 地元への強い愛着や、具体的な将来の目標(就職・起業など)を持っており、定住意欲が非常に高い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が育った場所で安心する、一番いい場所 ・地元で恩返ししたい、少子高齢化の力になりたい ・教師やラーメン屋、ものづくりなど地元で働きたい ・都会には行きたくない、老後も静かに暮らせそう
<p><どちらかというに住みたい> 109人 愛着や住みやすさを感じているが、進学・就職の選択肢や、利便性の面で少し迷いがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れている、自然豊かで落ち着く ・若い時は都会に出たいが、老後や子育ての時には戻ってきたい ・仕事があるか不安、お店が少なくて不便
<p><どちらかというに住みたくない > 115人 地元を嫌いなわけではないが、進学・就職・娯楽のために「都会に出たい」「違う経験をしたい」という意向が強い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたい仕事や進学先(大学・専門学校)がない ・都会に出ているんな経験をしてみたい ・お店や遊ぶ場所が少なく、交通の便も悪い ・もっと便利で住みやすい所が良い
<p><住みたくない> 18人 利便性の悪さや選択肢の少なさに対する不満が強く、明確に市外・都会での生活を望んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何もない、不便すぎる ・やりたい仕事が都会にしかない、先の未来を見たい ・ショッピングモールやコンビニが近くにない ・子育ての給付金などが少ない

分類	住みたい理由(プラス要素)	住みたくない・離れた理由(マイナス要素)
進学・仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・地元で起業したい、特定の仕事に就きたい ・地元で貢献したい、恩返しをしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する進学先(大学・専門学校)がない ・やりたい仕事や就職先がない、年収が低い
生活環境・利便性	<ul style="list-style-type: none"> ・静かで落ち着く、都会の喧騒がない ・治安が良い、安心安全 ・自然が豊かで空気がきれい、食が豊か 	<ul style="list-style-type: none"> ・お店(飲食店、コンビニ等)が少ない ・交通網が不便(電車・バスが少ない) ・医療機関が少ない
娯楽・経験	<ul style="list-style-type: none"> ・(特になし) 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ場所や娯楽施設、商業施設がない ・都会に出て色々な経験をしたい、 ・新しい世界を見たい
ライフステージ	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てを自然豊かな環境でしたい ・老後はのんびり田舎で暮らしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての補助金や給付金が少ない ・若いうちは都会の便利な環境で過ごしたい
愛着・コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれ育った故郷で馴染みがある ・近所付き合いが良い、人間関係が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流(人付き合い)が少し負担に感じる

(6)人口増加策

問3 京丹後市の人口を増やすアイデアがあれば書いて下さい。 ※主な回答

回答の中で最も多かったのは、「商業・娯楽施設の誘致」と「SNSを活用した魅力の発信」です。若者や子育て世代が「住みたい」「遊びに行きたい」と思えるようなワクワクする場所づくりと、市の強みである「自然」や「食」を外に向けてアピールする力が求められていることがわかります。

<主な回答>

商業・娯楽施設の充実(若者・家族連れ向け)

- 「イオンや大きなショッピングモールを作る」
- 「映画館、テーマパーク、遊園地、ドン・キホーテを作る」
- 「若者向けの施設や、屋内型の遊び場を増やす」
- 「図書館や子どもの遊び場、高齢者の交流所を複合した施設を作る」

SNS・インターネットを活用したPR

- 「SNS(インスタ等)で京丹後市の綺麗な景色や美味しい食べ物を発信する」
- 「若者を集めてSNSで拡散してもらうイベントをする(投稿でクーポン配布など)」
- 「都会とは違う『自然』や『文化』をアピールし、知名度を上げる」

子育て支援・移住定住(U/Iターン)の促進

- 「子育ての補助金や給付金を手厚くする、妊婦さんへのサポート強化」
- 「空き家や廃校をリノベーションして、移住者への貸し出しや遊び場にする」
- 「一度進学で市外に出た人が戻ってきやすい(Uターン)制度を作る」
- 「バス代や医療費200円などの良い制度を全国に広める」

交通インフラ・生活環境の整備

- 「電車やバスの便を増やし、車がなくても移動しやすくする」
- 「高速道路(峰山～豊岡)の早期開通など、都会からのアクセスを良くする」
- 「夜道が暗いので街灯を設置し、安全性をアピールする」
- 「移動販売(いととめ等)を増やす」

雇用・教育・産業の創出

- 「大学や専門学校を作り、若者が市内に残れるようにする」
- 「大企業を誘致し、働く場所や仕事を増やす」
- 「福利厚生や働く環境を良くする」

観光・イベントの開催

- 「海産物や雪、海(八丁浜・夕日ヶ浦)を活かしたイベントやイルミネーション」
- 「他県の人や大学生を呼んで、京丹後市についてプレゼンする・交流する」

分類	アイデアの方向性	具体的な提案・意見の例
商業・娯楽施設	買い物の利便性向上と、休日に遊べる場所の創出	・大型ショッピングモール(イオン等)の誘致 ・映画館、テーマパーク、ドン・キホーテの建設 ・全世代が交流できる複合施設の建設
情報発信・PR	知名度向上と、市の魅力(自然・食)の視覚的なアピール	・SNS(Instagram等)でのPR動画配信、観光発信 ・SNS投稿キャンペーン(クーポン配布など) ・大学生等へのプレゼン、外部との交流機会創出
子育て・移住支援	ファミリー層の呼び込みと、若者のUターン・Iターン促進	・子育て補助金、給付金、妊婦サポートの拡充 ・空き家や廃校のリノベーションと移住者への提供 ・医療費やバス代補助など、既存の良制度の全国PR
交通・インフラ	市内外のアクセスの向上と、生活の足の確保	・バス・電車の増便、交通網の発達 ・高速道路の早期開通 ・街灯の設置、バリアフリー化、移動販売の拡充
雇用・教育	若者の流出防止と、安定した生活基盤の提供	・大学の設立(進学時の市外流出を防ぐ) ・大企業の誘致、働く場所の創出 ・市内企業の福利厚生や労働環境の改善
観光・イベント	交流人口の拡大と、地域資源の活用	・海や雪、特産品(カニ、ばら寿司等)を活かしたイベント ・イルミネーションや大型フェスの開催 ・ふるさと納税の活用

(7)公民館や自治会(区)に求める行事

問4 公民館や自治会(区)で、やってほしい行事は何ですか? ※主な回答

「今のままで満足」「特にない」という回答が一定数あるものの、具体的な要望としては「お祭り(屋台・出店があるもの)」が圧倒的に人気です。また、単に見るだけでなく、「地区運動会」や「ビンゴ大会」、「多世代での交流」など、地域の人たちと直接関わり、一緒に盛り上げられる参加型のイベントが強く求められている傾向があります。

お祭り・フェス系(ダントツで一番人気!)

- 「屋台や出店がたくさん出る夏祭りをしてほしい」
- 「グルメフェスや、美味しいものを色々売ってほしい」
- 「他の地域の人にも来られるような、クソでかい(とても大きな)お祭り」
- 「他の地区の伝統的なお祭りにも自由に参加できるようにしてほしい」

スポーツ・アクティビティ系

- 「地区運動会(地域対抗の勝負など)を復活・開催してほしい」
- 「地区全体でのかくれんぼ」
- 「地区対抗ゴミ拾いゲーム(京丹後市全域を巻き込んで面白そう)」
- 「球技大会、サッカー、ボーリング、登山」

世代間交流・コミュニティ系

- 「子ども、若者、高齢者が一緒に遊べる・交流できる行事」
- 「赤ちゃんと触れ合える体験」
- 「町自慢大会(京丹後市の6つの町の人たちが集まって自慢し合う)」
- 「仕事体験や、何かに挑戦している大人の講話を聞く会」

季節の行事・体験系

- 「餅つき大会、焼き芋大会、BBQ」
- 「クリスマス会、ハロウィンパーティー」
- 「文化祭のような、地域の人と何かを作るイベント」

エンタメ・娯楽系

- 「豪華景品が当たる抽選会、ビンゴ大会」
- 「ゲーム大会」
- 「吉本興業の芸人さんの漫才コンサート、有名人とのコラボ、音楽ライブ」

その他(行事以外の要望)

- 「静かに勉強できる自主学習室を作ってほしい」
- 「街灯をもっと立ててほしい(下校時が不安)」
- 「服のお店やコンビニを増やす企画」

分類	アイデアの方向性	具体的な提案・意見の例
お祭り・フェス	非日常感の演出と、食や屋台を楽しむ	・屋台や出店が並ぶ夏祭り ・ご当地グルメフェス ・他地区のお祭りへの相互参加・交流
スポーツ・運動	地域の一体感醸成と、体を動かす楽しさ	・地区運動会、地域対抗のスポーツ大会 ・地区全体かくれんぼ ・地区対抗ゴミ拾いゲーム(SDGs要素)
世代間交流	孤立を防ぎ、地域内の顔の見える関係を作る	・若者と高齢者の交流会、昔遊び ・赤ちゃんふれあい体験 ・町自慢大会(各地区の魅力プレゼン)
季節の体験	国本の伝統文化や四季を感じる	・餅つき大会、焼き芋大会、BBQ ・クリスマス会、ハロウィンパーティー ・地域住民による文化祭
エンタメ・娯楽	手軽に参加でき、ワクワク感を提供する	・豪華景品ありのビンゴ大会、抽選会 ・ゲーム大会 ・お笑い芸人や有名人を呼んだライブ
その他(環境整備)	(※行事ではないが、地域への要望として)	・公民館等への「自主学習室」の設置 ・通学路の街灯設置による安全確保

(8)将来京丹後市でしたい仕事や挑戦したいこと

問5 将来、京丹後市でしたい仕事や挑戦したいことがありますか？

回答の半数以上は「ない」「特にない」「決まっていない」というものであり、まだ将来の具体的なビジョンが定まっていない方が多いことがわかります。しかし、具体的にやりたいことがある方の回答を見ると、「地域の人々の生活を支えるエッセンシャルワーカー(看護師、保育士、教師など)」や、「京丹後市の豊かな自然を活かした仕事(農業、林業、まちづくりなど)」の関心が非常に高いことが特徴です。

医療・福祉・保育(地域を支える仕事)

「看護師になって地域の医療に携わりたい」
「保育士」「老人ホームで働きたい」「福祉系」
「消防士、救急救命士」

教育(次世代を育てる仕事)

「学校の先生」「大宮中学校の教員」
「養護教諭」「塾の講師」

第一次産業・自然を活かす仕事

「農業(お米など)」「農業についての企業を立ち上げる」
「高齢者になったらゆっくりと農業がしてみたい」
「林業、猟師」「魚関係の仕事」「酒蔵」

地域活性化・公務員・まちづくり

「市役所で公務員として働きたい」
「町おこし」「地域活性化」「京丹後市まちづくりプロジェクト」
「京丹後市の良さを発信したい」
「伝統文化や日本舞踊などに関われる仕事」
「自然を生かした京丹後市ならではの服や食べ物に関わる仕事」

建築・製造・IT・インフラ

「DIY」「リフォームを主に仕事にしたい」「土木事業」「一軒家を建てる」
「機械にまつわる工場」
「IT企業」
「トラックの運転手」「鉄道関係の仕事」

商業・サービス・飲食・その他

「旅館業や飲食店」「ラーメン屋」「料理」
「美容師になって自分の店を建てたい」
「さんかいかん(※地域の施設等)で働いてみたい」
「ゲーム関係の仕事」「歴史系の仕事」

(9)どんな力を身に付けたいか

問5-1 問5を実現するために、どんな力を身に付けたり勉強したいと思いますか。

回答の中で最も目立ったのは、「コミュニケーション能力」や「人と関わる力」を身につけたいという意見です。医療・福祉、教育、地域活性化など、どの分野を目指すにしても「人との対話」が不可欠だと認識していることがわかります。また、理系科目や英語といった「基礎学力」の向上に加え、プログラミングや看護、農業といった「専門知識・資格」の取得に向けて、すでに行動を見据えている頼もしい声も多数寄せられています。

分類	傾向・特徴	具体的な回答・身につけたい力の例
コミュニケーション 対人スキル	職種を問わず最も多く挙げられた。他者と協力し、伝える力を重視。	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力、人と関わる力 ・人前で堂々と発言する力 ・協調性、人を安心させる対話力
人間力・マインド	状況に合わせて自分で考え、動くための「非認知能力」の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・臨機応変に対応する力、判断力、行動力 ・想像力、集中力、挑戦する力 ・周りを見て心に余裕を持てる人間性
基礎学力・教科	進学や将来の仕事の土台となる、学校での日々の学習。	<ul style="list-style-type: none"> ・理系科目(数学、物理など) ・英語(外国人の増加を見据えて) ・社会、全体的な学力の底上げ
専門知識・資格	目指す職業に直結する、より高度で専門的な知識やスキルの習得。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護、介護、医学の知識 ・教員免許の取得、授業の教え方 ・ITパスポート、プログラミング ・経営学、公務員試験の勉強、調理、デザイン
地域理解・経験	京丹後市の資源を活かすための知識や、実践を通じた学び。	<ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市の歴史、文化、現状改善の勉強 ・農業、植物、海に関する知識 ・職業体験の参加、地域の人とのつながり作り
体力・その他	働くための資本となる体づくりや、経済的な知識。	<ul style="list-style-type: none"> ・体力作り、パワー ・経済力、株の勉強

(10)将来京丹後市以外の場所でしたい仕事や挑戦したいこと

問5-2 将来、京丹後市以外の場所でしたい仕事や挑戦したいことがありますか？

「京丹後市にはない施設や環境」を求めて、都会や海外へ羽ばたきたいという声が非常に多く見られ、特に、「テーマパーク」「空港」「プロスポーツ」「大手企業」「テレビ・アニメなどのクリエイティブ産業」といった、地方では実現が難しい職業への憧れが強く表れています。また、医療やサービス業においても、「より多くの人を助けたい」「人口が多い場所で勝負したい」「高い技術を学んで持ち帰りたい」といった、前向きで向上心にあふれる理由が語られています。

テーマパーク・エンタメ・クリエイティブ

- 「テーマパークのキャスト(ディズニーランド、USJなど)」
- 「テレビ関係の裏方、ディレクター(大阪や東京で)」
- 「アニメーター、漫画家、絵師、デザインの仕事」
- 「バンド関係、音楽に関わる仕事、出版業」

海外進出・語学・航空関係

- 「海外で仕事がしたい、世界の人と交流したい、留学」
- 「客室乗務員、空港の職員(京丹後市には空港がないから)」
- 「英会話学校講師、ユニセフへの参加」

スポーツ・アスリート

- 「プロ野球選手、球団関係者(京丹後市にチームがないから)」
- 「NBAプレイヤー、サッカー、レスリング」
- 「アメリカのフロリダで陸上をしてみたい、国体を目指す」
- 「体操教室(都会でサポートしたい)」

大手企業・IT・高収入を目指す仕事

- 「トヨタ自動車、小松製作所、ニンテンドーなどの大手企業」
- 「外資系企業、すごい企業に入る」
- 「SEなどのIT系、ゲームプログラミング」
- 「給料が高い仕事、年収が高い仕事(都会の方が高いから)」

医療・福祉(都会での経験・スキルアップ)

- 「都会で医療を学び、すごい技術を持って帰ってきたい」
- 「保健師(人が多い場所に出て多くの人の相談に乗りたい)」
- 「都会で長生きしてもらうために介護福祉士になりたい」
- 「京丹後市以外の人と交流しながら看護師として働きたい」

商業・サービス・飲食(市場規模を求める声)

- 「パン屋、美容師(京丹後市だと人口が少なく来る人が少ないと思うから)」
- 「アパレル関係(京都や大阪の専門学校で学びたい)」
- 「ドン・キホーテ、ホテルマン、結婚式の仕事」

分類	傾向・特徴	具体的な職業・挑戦したいことの例
テーマパーク エンタメ・芸術	市内に該当する施設や産業・企業がないため。	・ディズニー、USJのクルー ・テレビ関係、ディレクター ・アニメーター、漫画家、デザイナー
海外・語学 航空関係	英語を活かせる環境や、空港などのインフラがないため。	・海外での仕事、留学、ユニセフ ・客室乗務員、空港職員 ・英会話講師
スポーツ	プロチームの存在や、競技に集中できる専門的な環境を求めて。	・プロ野球選手、NBAプレイヤー ・陸上(フロリダで)、サッカー ・体操教室、スポーツ関係の仕事
大手企業・IT	規模の大きな仕事や、高い給与水準を求めて。	・トヨタ、任天堂などの大手企業、外資系 ・SE、ゲームプログラマー ・給料・年収が高い仕事
医療・福祉	多くの症例や最先端の技術を学ぶため。より多くの人を支援するため。	・看護師、保健師、薬剤師 ・介護福祉士(都会の人の長生きを支援) ※「技術を学んで持ち帰りたい」という声も。
商業・飲食 サービス	人口(ターゲット)が多く、ビジネスとして成立しやすいため。	・パン屋、美容師、アパレル ・ドン・キホーテ、ホテルマン、結婚式の仕事
進学・未定	まずは市外の大学に進学し、視野を広げたい。	・大学進学 ・まだ決まっていない、これから見つけたい

(11)自由記述

問6 その他、書きたいことがあれば書いてください。

最も多かったのは、「自然や今の良さを残しつつ、もっと便利で活気ある街になってほしい」という、バランスの取れた発展を望む声です。また、「交通不便の解消」「高齢者への配慮」「歩道や街灯の整備」といった、日々の生活の安全性や利便性に直結する切実な要望も多数寄せられました。「絶滅可能性都市なのは悲しい」「寂れてほしくない」といった、市の将来を本気で心配し、より良くしたいという子どもたちの地元愛が強く感じられます。

街の発展・利便性の向上(お店・遊び場)

- 「店や飲食店、スーパーを増やしてほしい(セブンイレブン、スタバなど)」
- 「網野や丹後町にも、マインのような買い物ができる場所がほしい」
- 「遊び場(ラウンドワンなど)や、勉強できる場所を作ってほしい」
- 「空き地をなくして、子どもたちが遊べる場所や建物を作ってほしい」

交通インフラ・安全・環境整備

- 「免許を返納した祖父母や高齢者のために、交通手段(バス等)を良くしてほしい」
- 「歩道を広くしてほしい、側溝の蓋をしてほしい」
- 「夜の道を明るくしてほしい、熊対策をしてほしい」
- 「夜のコンビニの治安改善、夜中のバイクの騒音対策」
- 「夏の海の路上駐車問題、冬の雪の時の登下校・除雪対策」

自然保護と発展のバランス・市の未来像

- 「自然はそのまま、今の良さが残ったまま活気溢れる町になってほしい」
- 「人が増えずとも今の雰囲気が変わりそうで心配だけど、賑わってほしい」
- 「昔ながらの町並みが残ってほしい、長寿のまちであり続けてほしい」
- 「絶滅可能性都市なのは悲しいので、あり続けてほしい。寂れてほしくない」

コミュニティ・人とのつながり

- 「思いやりのあふれる街、人と人が仲良しな街になってほしい」
- 「もっと色々な人と関われるコミュニティがほしい」
- 「家の近くに、休みの日などに気軽に遊べる同年代の友達がほしい」
- 「各中学校だけでなく、合同で他校との関わりを増やす取り組みをすべき」

行政への提案・メッセージ

- 「税金の使い道をもっとしっかり考えてほしい」
 - 「住民の意見がより反映されるまちになってほしい」
 - 「丹後ちりめんが、着物だけでなく洋服やカバンとして世界に広がってほしい」
 - 「ガチのリゾート地を作る。中山泰市長様お願いします」
 - 「将来の目標を達成するために新しいスキルを学び成長し続けたい。
- 回答をお読みいただきありがとうございました」